

やどかりの里・正規職員募集（要項）

2021.11.30 現在

法人名 公益社団法人やどかりの里 設立 1970（昭和45）年活動開始 1973（昭和48）年法人認可
職員数 90名 利用者数 320名
法人本部 埼玉県さいたま市見沼区中川 562番地 電話 048-686-0494

法人概要

やどかりの里は、精神障害のある人たちが、地域の中で生き生きと暮らし、働くことを目的に設立された民間の公益法人（社団法人）です。

1970（昭和45）年に“ごく当たり前の生活を”求めて始まった私たちの活動は、効率だけが優先される社会ではなく、一人一人が尊重され大切にされる社会を、そして、障害のある人も一人の市民として共に生きる街づくりをめざし、活動しています。

事業紹介

障害者総合支援法による事業

地域生活支援事業

- ・指定相談支援（障害者生活支援センター）
- ・地域活動支援センター

自立支援給付

- ・介護給付
 - （1）生活介護
 - （2）短期入所（ショートステイ）
- ・訓練等給付
 - （1）自立訓練（生活訓練）
 - （2）宿泊型自立訓練
 - （3）共同生活援助（グループホーム）
 - （4）就労移行支援
 - （5）就労継続支援（A型、B型）

待遇

給料 初任給 大卒 190,100円 定期昇給：有（年1回）、埼玉県行政職に準拠
賞与 年2回支給（7月、12月）、2020年度実績：年2.5か月＋年度末一時金
諸手当 管理職手当、扶養親族手当（配偶者 15,000円、子1人 6,500円）、住宅手当（上限 12,000円）
通勤手当（運賃相当額または燃料費、上限 22,000円）、当直手当（1日 8,000円）時間外勤務手当、
処遇改善特別一時金
助成 奨学金返済助成制度あり（月額上限 20,000円、3年間）
勤務時間 9時00分から18時00分（勤務地により変則勤務、当直勤務有）
休日 週休2日及び祝日・冬期休暇含め年間116日（2019年度）、夏期休暇5日、産休産後休暇・育児休業制度有、介護休業制度有
加入保険 健康保険、厚生年金保険、介護保険、雇用保険、労災保険
退職金 中小企業退職金共済制度加入

募集内容

採用日 2022年4月1日（中途採用については応相談）
職種・採用数 精神保健福祉職 若干名
資格等 大卒以上45歳まで（キャリア形成のため）
普通自動車免許要（卒業時に取得予定でも可）

採用試験

試験日 12月25日（土） 13時～ 筆記試験（一般教養・作文）、面接
試験会場 やどかり情報館
〒337-0026 さいたま市見沼区染谷 1177-4
問合せ先 電話：048-686-0494 担当者：永瀬恵美子
応募方法 履歴書、志望動機（A4用紙1枚程度）、健康診断書をご持参くださるか、ご郵送ください。
見学 問い合わせ先の担当者までご相談ください

以上

やどかりの里・求職者向け職場見学会のご案内

1人1人が主人公

障害のある人の「ごくあたり前の生活」の実現をめざして、

一緒に働き、活動してみませんか？

みんな違って、みんないい



入職当初は「職員だから何でもできるようにならないといけない」という焦りにも似た思いがありましたが、今はそうではありません。職員だけが頑張るのではなく、関わる一人ひとりの意見が大切にされ、役割分担をしながらともに活動を作っていくということが実感できてきたからです。自分らしくいられること。そして、みんな違ってみんないいという多様性を認め合う価値がやどかりの里にはあります。（入職8年目 伊藤侑矢）

1人1人が人生の主人公



やどかりの里は、障害のあるメンバーやそのご家族、地域の方、いろんな方と活動をつくり合うところです。もちろん仕事をする上では、たいへんなこともあります。でもそんな時、決して1人ではありません。いっしょに悩み、歩んでくれる仲間がたくさんいます。やどかりの里では、活動にかかわる「1人1人が主人公」。皆さんといっしょに働ける日を楽しみにしています。（入職11年目 萩崎千鶴）

子育てしながら安心して働く



やどかりの里には、妊娠、出産、子育てをしながら働き続けている職員がたくさんいます。私もその1人です。個々の状況に応じ、協力しあう環境があります。時には子育ての悩みも語り合い、人としても、親としても成長させてくれるやどかりの里は、私にとって大切な場所になっています。どのようなライフステージでもやりがいのある仕事が続けられるやどかりの里で一緒に活動しましょう！（入職25年目 渡邊奏子）

まずは「やどかりの里」を知ってください。

やどかりの里は「ごくあたりまえの生活の実現」を目指して、1970年から精神障害のある人と一緒に活動をしています。現在さいたま市内に働く場、住む場、憩いの場、生活支援センターを点在させており、約350人を超えるメンバー（障害のある人）がやどかりの里を活用しながら地域生活を送っています。

「1人1人が主人公」という活動理念のもと、お互いの意見や考え方を尊重し、話し合いを大切にしながら活動を展開しています。誰もが人生の主人公として「生きていてよかった」と実感できる地域をつくるため、あなたの力を是非お貸しください。